

北塩屋区防災マップ 計画規模・土砂災害

避難情報など		防災気象情報
警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 小浜市が発令
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 地域の状況に応じて緊急的又は着実に避難を促す場合に発令 小浜市が発令
警戒レベル3	避難に時間を要する人（高齢の方、障がいのある方、乳幼児など）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 小浜市が発令
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発令
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発令

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル5 では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

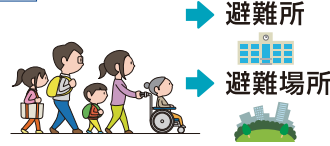
警戒レベル3 や 警戒レベル4 で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

適切な避難行動

避難の種類と行動

避難行動には、1 避難所や、近隣の安全な場所（近隣のより安全な場所・建物など）への「立退き避難」、2 「立退き避難」をすとかえって危険な場合は、その時点で居る建物内でより安全な部屋などへ移動する「屋内安全確保」、3 2階以上の高いところへ避難する「垂直避難」があります。

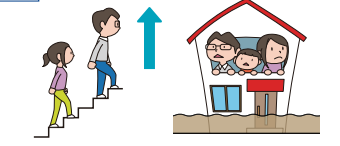
1 立退き避難（水平避難）



2 屋内安全確保



3 垂直避難



立退き避難が必要となる家屋等の表示（マーク）

- 計画規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 最大規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 土砂災害の避難情報が出された時に立退き避難が必要となる家屋

計画規模の降雨とは、概ね 30 年から 100 年に 1 度程度の確率で発生する降雨により河川が氾濫した場合の、浸水域および浸水深を表しています。最大規模の降雨とは、概ね 1000 年に 1 度程度の降雨を想定しています。

注意

上記の立退き避難が必要な家屋表示がされていない家屋でも、浸水および土砂災害の被害エリア内の場合は、安全な段階に指定の避難場所へ避難をしてください。深夜や降雨等により避難することが困難・危険な場合は、2 階以上の場所で身を守ってください。

尚、避難は原則徒歩で！

凡例	
避難所	
避難場所	
津波避難場所	
防災無線	
消防団小屋	
A E D	
防災倉庫	

浸水深表示	
0～0.5m 未満	
0.5～1.0m 未満	
1.0～3.0m 未満	
3.0～5.0m 未満	

土砂災害区域	
特別警戒区域	
警戒区域	

